

## 川根高校生 避難所で役立つトイレ開発

2/17

川根高校「防災ボーイズ」が町教育委員会 大橋慶士教育長を訪問



(上)大橋教育長に完成品の紹介をする高校生たち  
(左下)役場職員からアドバイスを受ける高校生  
(右下)車イスの高齢者を想定して製作を進めた

川根高校の3年生が大橋教育長を表敬訪問し、1年間をかけて探究した学習成果を披露しました。

生徒たちは、「車イスの高齢者が使いやすい避難所トイレの開発」に取り組み、常葉大学が主催した「第9回ビジネスプランコンテスト調査・研究の部」で準グランプリと福知山公立大学主催の地域活性化コンテスト「田舎力甲子園」で奨励賞を受賞。また、マイプロジェクト事務局主催の「マイプロジェクトアワード」関東サミットに出場したことをそれぞれ報告しました。

大橋教育長は「栄誉の裏に多くの努力がうかがえる。その探究心は今後の実生活の中に必ず生きてくる」と笑顔で激励しました。

実用性のある物を作りたかったと話した渥美卓弥さん(上長尾区)は「介護施設や社会福祉協議会の方たちの意見を取り入れた。自分たちだけでは気が付かなかった利用者の目線に立つ重要性を知ることができた」と製作当時を振り返りました。

避難所において広く活用をうながすため、防災トイレの製作過程をまとめた動画を、町公式ホームページで公開しています。左QRコードからご視聴いただけます。



▶高校生が製作したトイレの活用方法を動画で紹介しています。ぜひご覧ください。

2/25

## 広報のお仕事ってどんなこと？

中川根南部小学校の児童が社会科の校外学習で来庁 情報発信について学ぶ

中川根南部小学校の5年生8名が、社会科の授業の一環で役場を訪れ、町の広報紙製作やホームページの運営方法などを学び、情報発信について理解を深めました。

児童たちは事前学習を通して情報の利活用に関心を深め、この日、各々が疑問に思ったことを情報政策課職員に質問しました。職員の説明に「そうなんだ」「知らなかった」とうなずきながら熱心に耳を傾けていました。

見学した辻森斗和依さん(下長尾区)は「正しい情報を発信するためには、たくさんの人たちの確認が必要なんだ」と驚いた様子で話しました。



実際に児童が撮影した写真。良い構図で撮れています

## 医療従事者の皆さんのために

2/14

2/21

川根本町赤十字奉仕団が医療従事者のために「医療用ガウン」製作



コロナ禍の終息を願って1枚1枚手作りました

本町赤十字奉仕団が、新型コロナウイルス感染症が長期化する中、感染リスクを抱えながら医療を提供する県内の赤十字病院を支援するために、山村開発センターと千頭東区会館で、ビニール袋を活用した医療用ガウンを製作しました。

医療用ガウンは2日間で80枚製作され、静岡赤十字病院に寄贈されました。

同団委員長の高田博子さん(藤川区)は「医療現場の切迫状況は未だ変わりません。少しでも医療従事者の皆さんのお役に立ててもらえれば」と話しました。

## 農地のことなどお気軽にご相談ください

令和3年2月20日に任期満了となった、農業委員と農地利用最適化推進委員が改選され、新たな委員が決定しました。

各委員は、それぞれの担当地区を持っています。農地に関することは、担当地区の委員にお気軽にご相談ください。

なお、各委員の任期は、令和6年2月20日までとなります。



農業委員	
神東 美希	空き家に付随する農地
筑地 美帆	小長井
板谷 隆輝	尾呂久保
丹野 浩之	水川・田野口
鈴木 和広	上長尾・高郷・長野松尾
山田 友兵衛	八中・梅高
大石 義治	向井・久保尾・原山
浜谷 隆康	瀬平
中野 利広	徳山
小澤 達巳	下長尾
中野 暉	崎平

農地利用最適化推進委員	
風間 光一郎	寺馬・千頭
原田 幹弘	壺町河内・下泉・地名
山下 安男	接岨・奥泉・大谷 八木・小山・土本
山田 敏男	久野脇
小田 康利	藤川
筒井 佳仙	上岸・前山・田代 柳三・坂京・洗富・小幡
澤田 忠	青部
高橋 煌	沢間・桑野山 小長井・平栗